

女
スパイ
辱
3



藤鉄はるよ

女

ス

パ

イ

辱



こうさか
高坂レイラ

悪徳企業の不正を暴いてきた女スパイ
豚木の罠にかかり捕まってしまう



ぶたき ごんぞう
豚木権蔵

豚木商事の社長
レイラを捕らえ、あの手この手で
えっちな責めを行う

豚木の罠にかかり
捕らえられた高坂レイラは
媚薬「幸水」で体中を侵され

イキそうなんだね？

いつちやいなよ

うおっ！
出すぞっ！

豚木の男根によって
幾度となく蹂躪された挙句

敏感になったカラダは
自らの意に反して
幾度となく弾け痙攣し

その下劣な欲望を
何度も何度もその身に
刻み付けられたのであった

うそっ！イク……！

イクイク……っ！

ああ……

あ……

あ……

あ……





う...



レイラちゃん
ようやく目が
覚めたね

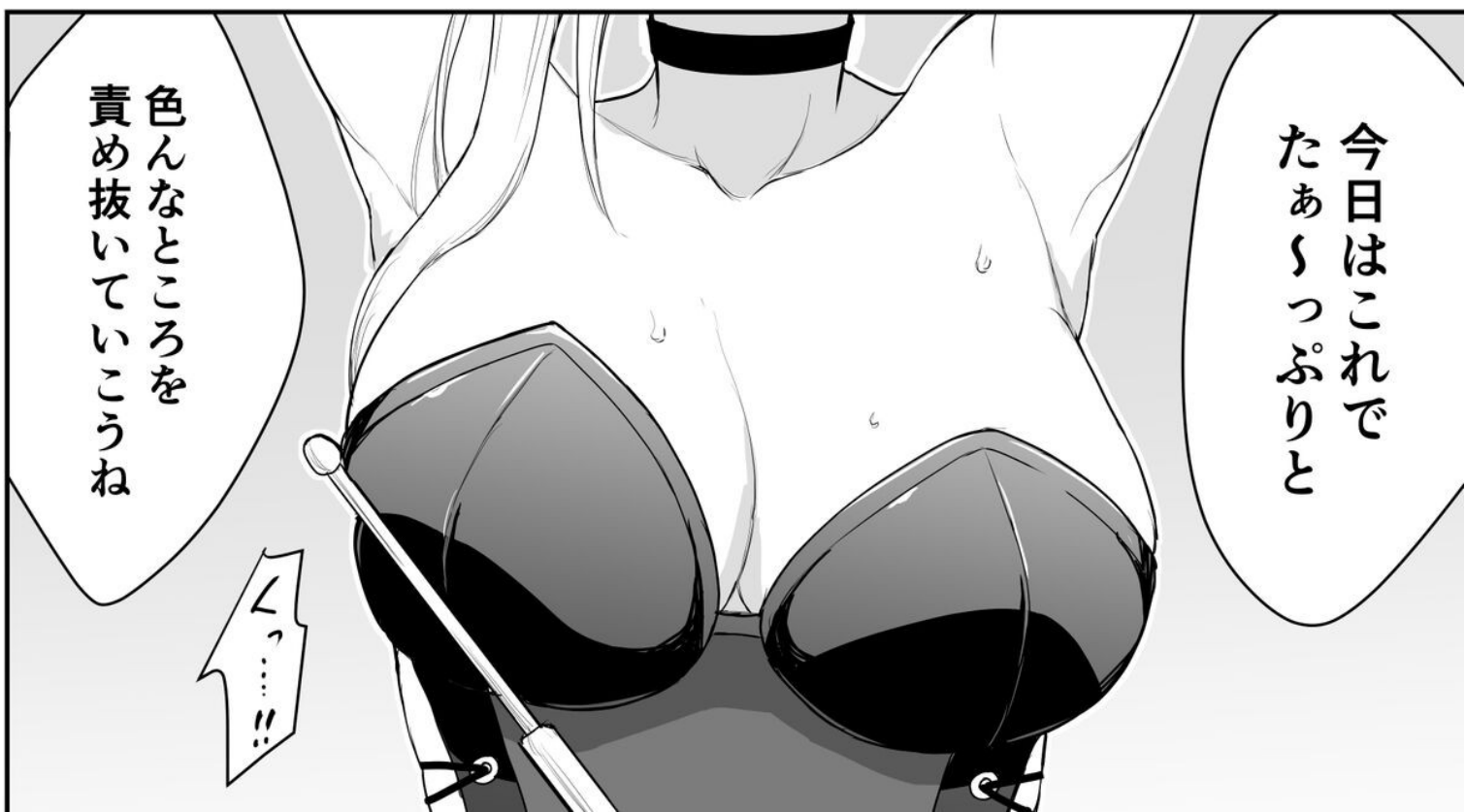
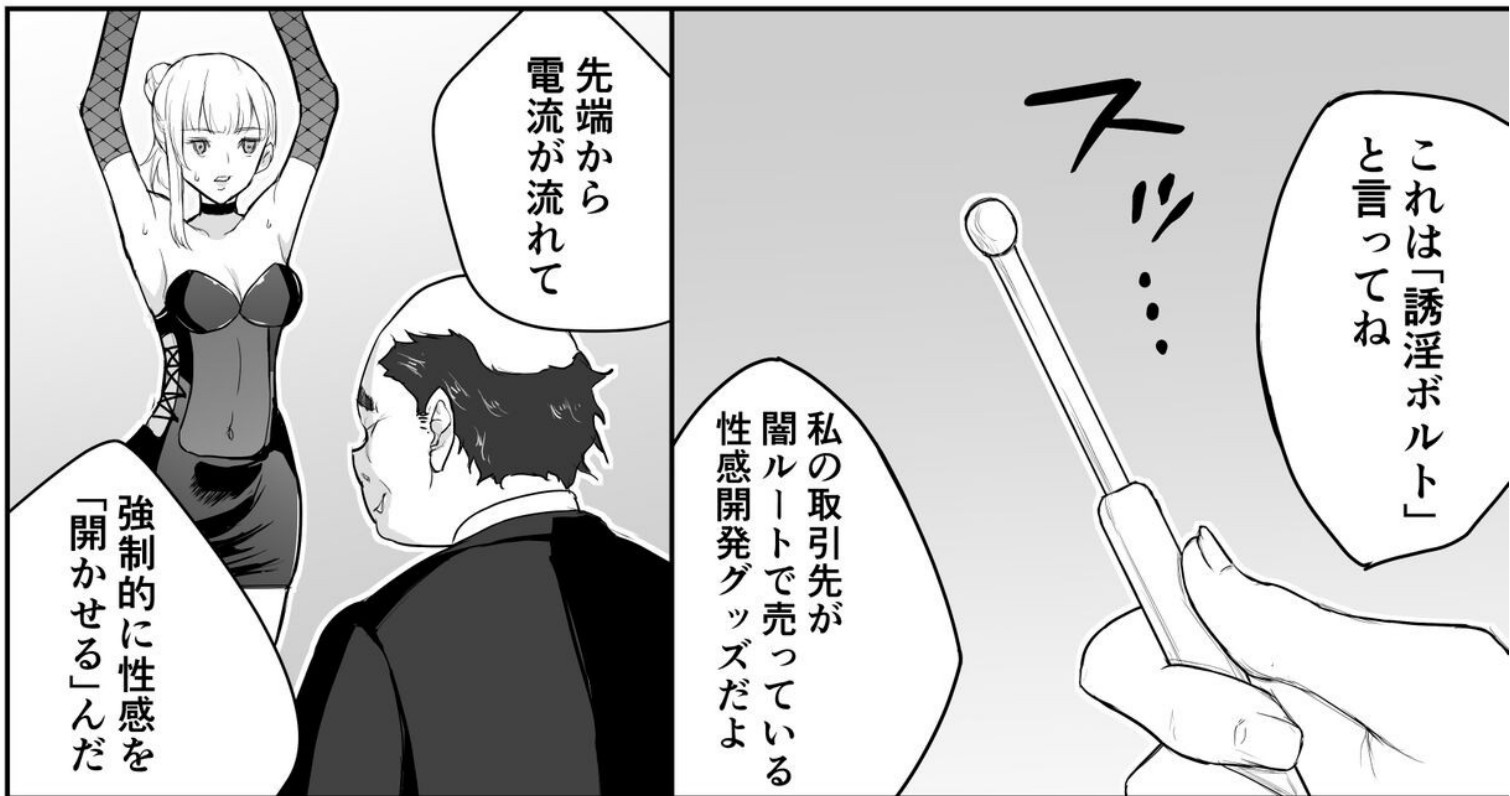
な...!
これは!?

私と愛をたっぷりと
確かめ合った後
気を失ってしまった
ようだね



女性の扱い方を
わかって
いないようね

少しは
勉強したら?







んっ...!!

んっ...

んっ...



んっ...

んっ...!!



んっ...

んっ...!!

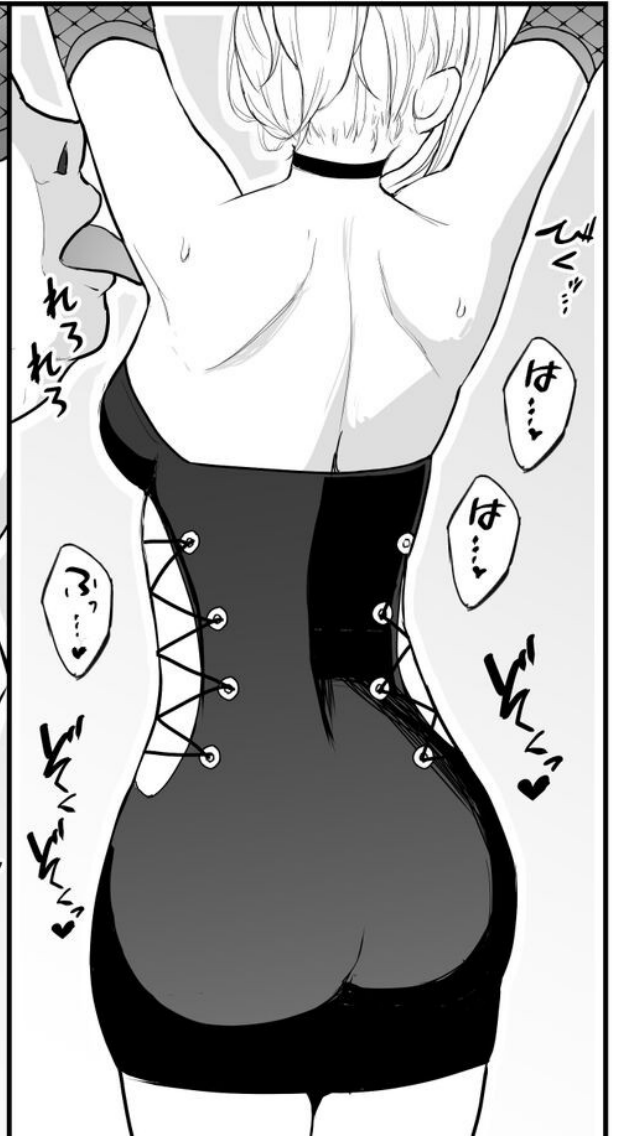


一瞬背中から頭まで
ピリっとして

かすかな空気の揺らぎも
肌を感じ取って
いるような感覚で...







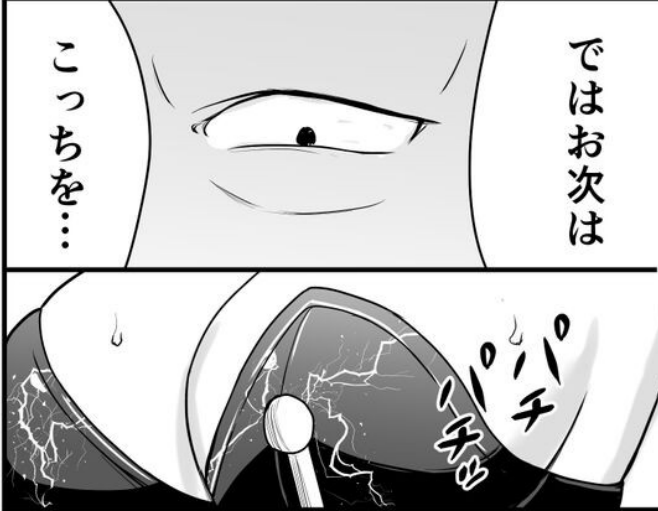
レイラちゃん良い表情に
なってきたねえ

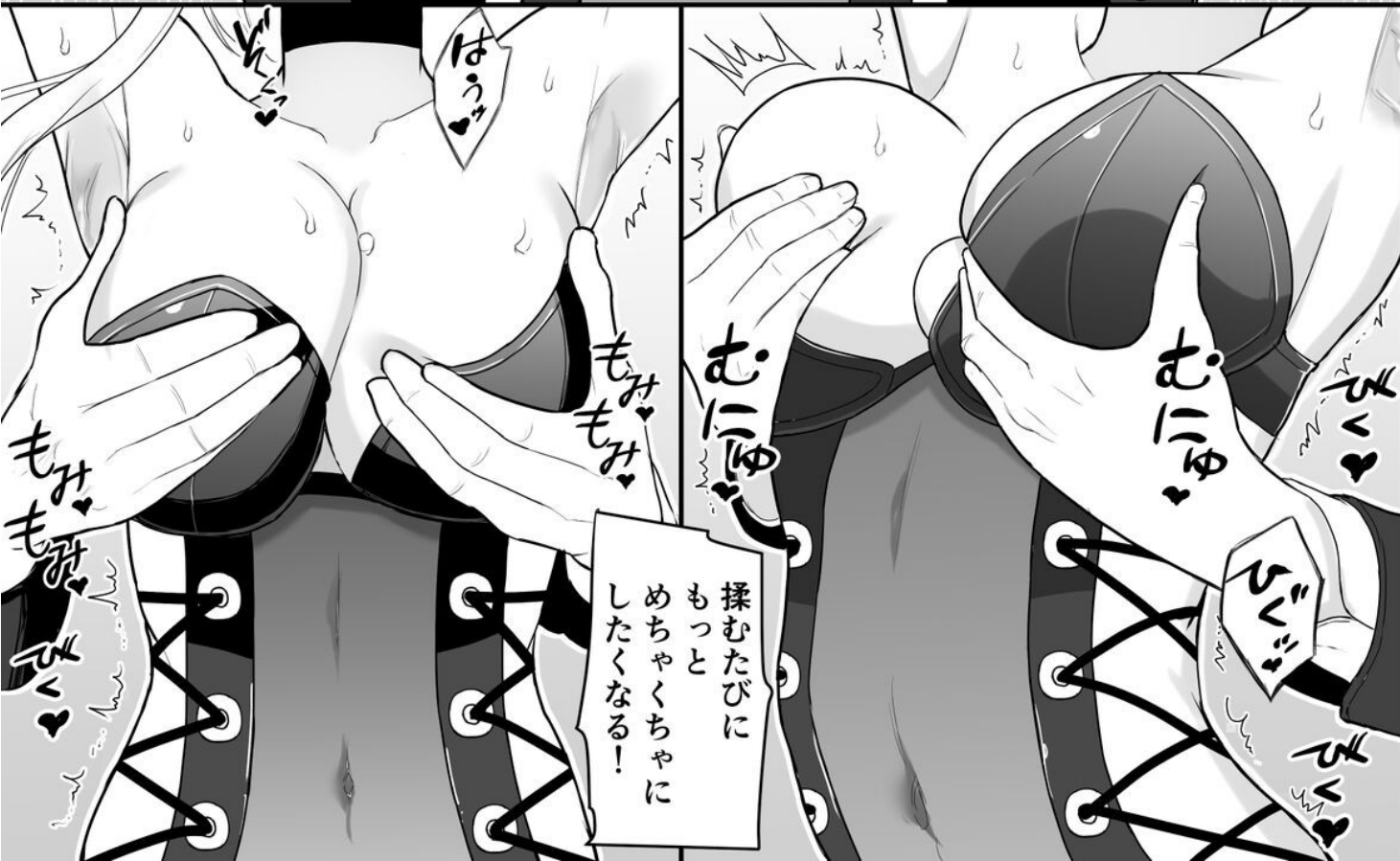
これで誘淫ポルトのヤバさが
よく分かったんじゃないのかな？



ではお次は

こっちを...







ふふふ：
どれだけ
レイラちゃんが
拷問への訓練を
してきたのか
知らないが

えっちな
責めには
めっぽう
弱そうだからねえ

また今日も
イキまくっちゃう
んじゃないの

ふふふ…
えっちな
取り調べでも

そうそう
そうやって
強がってくれよ

これは捕まった
スパイへの
拷問なんだからね

本当に
あなたって
最低っ…!!

心底あなたが
キライだわ

しちゃうかな♪

答えない
つもりかね?

レイラちゃんは
なぜスパイを
やっているのかな?

.....ッ!

ハハハハハハ
ハハハハハハ

ハハハハハハ

ハハハハハハ



答えないと
どんどん
追い詰められちゃうよ?

は.....ッ

は.....ッ

は.....ッ

お.....ッ

お.....ッ

お.....ッ

お.....ッ



うっひょー!
キレイな
ピンク色の乳首だ!

おっ
おっ
おっ

うっひょー!!

バババ



さて...
なぜレイラちゃんは
スパイをやっている
のかな?

ん...

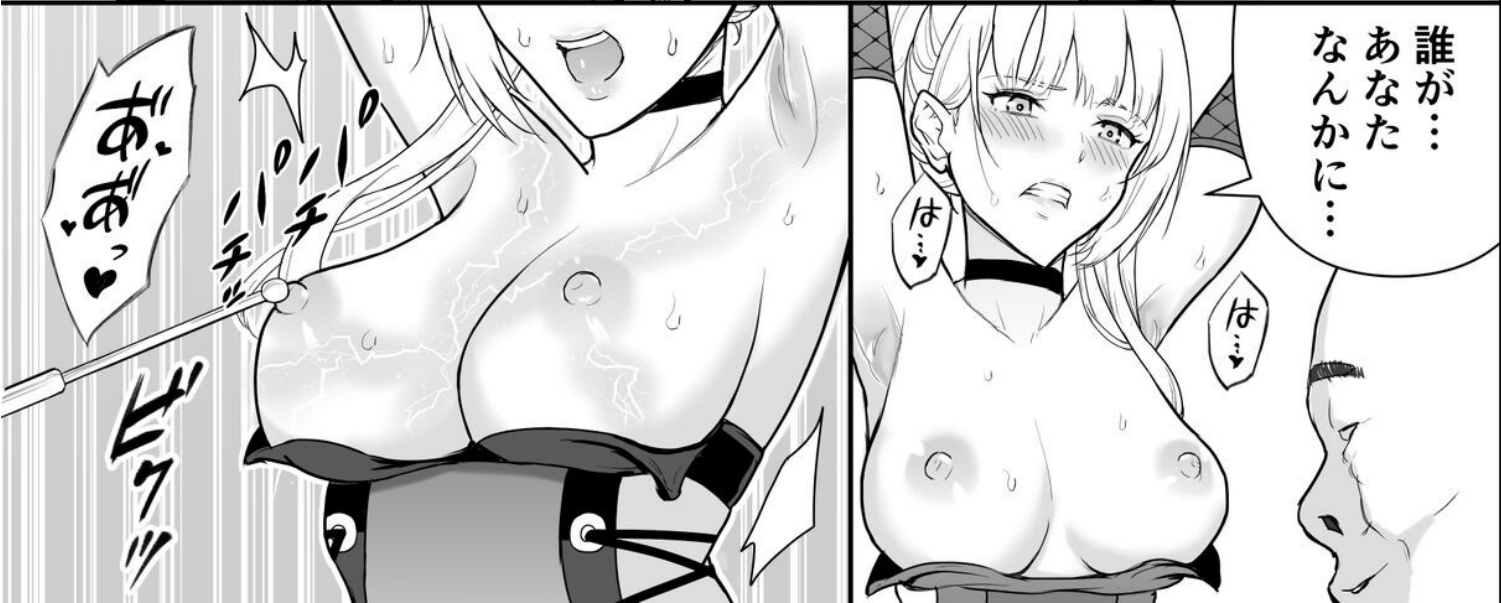
グッ

次答えないと
ここを
やっちやうよ?

つん

ん...

くっ...



おっ
おっ

ゴクッ



ん...

ん...

誰が:
あなた
なんか...





あんまり強情
張らない方が
いいと思うよ？

何度も当てるたびに
感度が高まって

カラダの制御が
できなくなる
んだからさ

嫌だ!
イク!
イカされる!

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

こんなの意思で
どうにかなる
ものじゃない!

イ…ツク…!!

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡



おや?
いったねえ



…イって
…ない…!

…
ツ



カラダが
ビクっとして

可愛いイキ顔
だったけどねえ

は
…
ツ

は
…
ツ

トッ

ハッ

!!!

さあ
なぜレイラちゃんは
スパイを
やっているの？

そっちに
当てられたら...!!
でもこんなやつに
答えるなんて!

時間切れだよ

パッパッ
チッ

おッ♡



ああ…ッ！
ダメ！

コスト♡コスト♡

ん♡

ん♡
ん♡

感度を上げ
られた状態で…
下着の摩擦が
加わって…

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡
ん♡

ん♡
ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡



ヤッ♡

おおっ!!
レイラちゃん
えっちな汁が!

なんだかんだ言っ
てレイラちゃん
愉しんじやっ
てるんじやないの?

ト
ロキ...

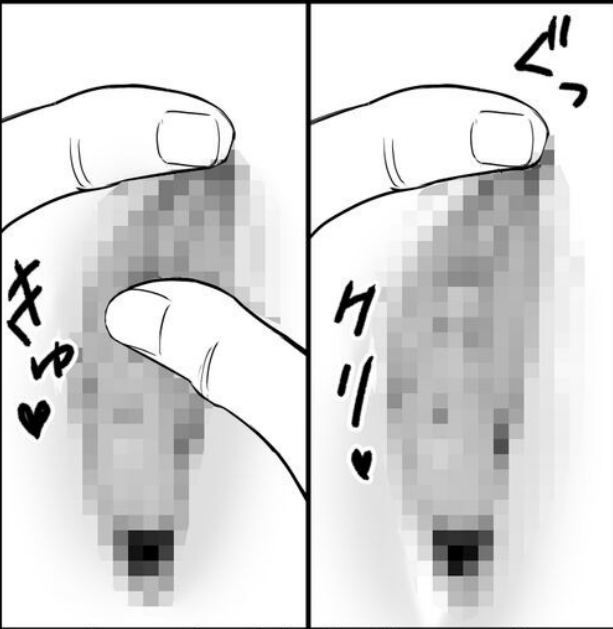
まさかレイラちゃん
こうやってえっちな
取り調べを
されるために

スパイをやっ
てるんじや
ないのかな?

バ...バカ言わ
ないで!

じゃさっきの質問
答えてくれるよね?

そ...それは...





ムリムリ
ムリムリ

こんなの
刺激が強すぎる...!

いいように
やられて
何もできない...!

んッ♡

質問に答えないなんて
レイラちゃんは
悪い子だねえ

クリトリスに
右からも左からも

誘淫ポルトを
当てて
お仕置きだよ

はッ♡

まッ♡
待ッ♡

パチッ
パチッ

あッ♡
ゴクッ

んッ♡
んッ♡



ムムムム

ムムムム

クハ

クハ

ダメっ!
ダメ…っ!
イっちゃう!



あ〜っ

あ〜っ

クハクハ

クハクハ

イク…っ!



まだまだ
終わらんとお!

!!

はまー

はまー

待って!!
やめて!!



あー

あー

ヒュー
ヒュー
ヒュー



痙攣が止まらなくて
自分のカラダじゃ
ないみたい！



ダメ！もう！

意識が持って
いかれる！

はあ...

はッ♡

はッ♡

はッ♡

あッ♡



はッ♡

はッ♡

はッ♡

イクイク！

せーん

はッ♡

せーん

そこは！
そんなの絶対に！

待って！
待ってよ！

ハチハチハチハチハチハチハチ

あぁっ♡

んっ

あぁっ♡♡♡

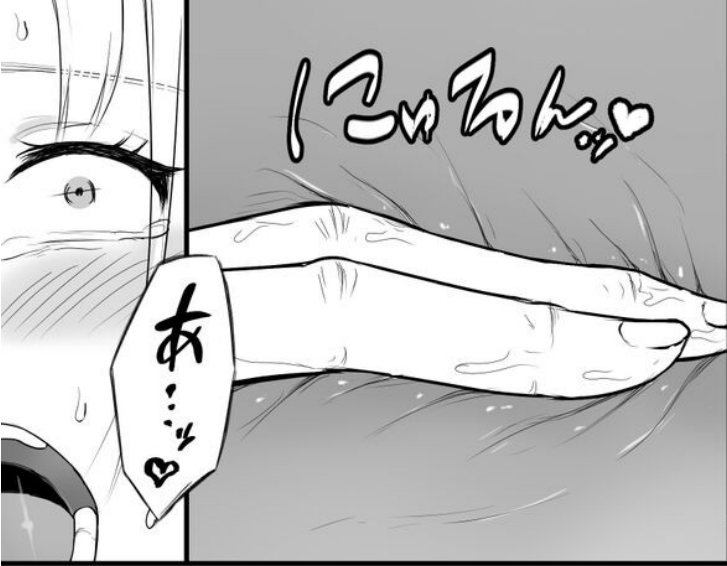
んっ

んっ

ハチハチハチハチハチハチ

ハチハチハチハチハチハチ





いっせーおん♡



あ♡



どんだん
えっちな汁が
溢れてくるよ!

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



うわっ!
トロットロじゃ
ないか!

あ♡

ん♡

あ♡

あ♡

あ♡



あ♡



連日の責めの
影響で

もうカラダは
限界なんじゃ
ないかね?

あ♡
あ♡



もう1回
いっところうか!

ダメダメ!
待って!



あ...♡

お...♡



ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ

パパチ
パパチ

パパチ
パパチ

ここの膨らみが
さつきよりもすごく
なっているよ!

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

いやらしい音を
こんななたてて!

あゝ♡

あああ!
ダメダメ!
もう!

あゝ♡

あゝ♡

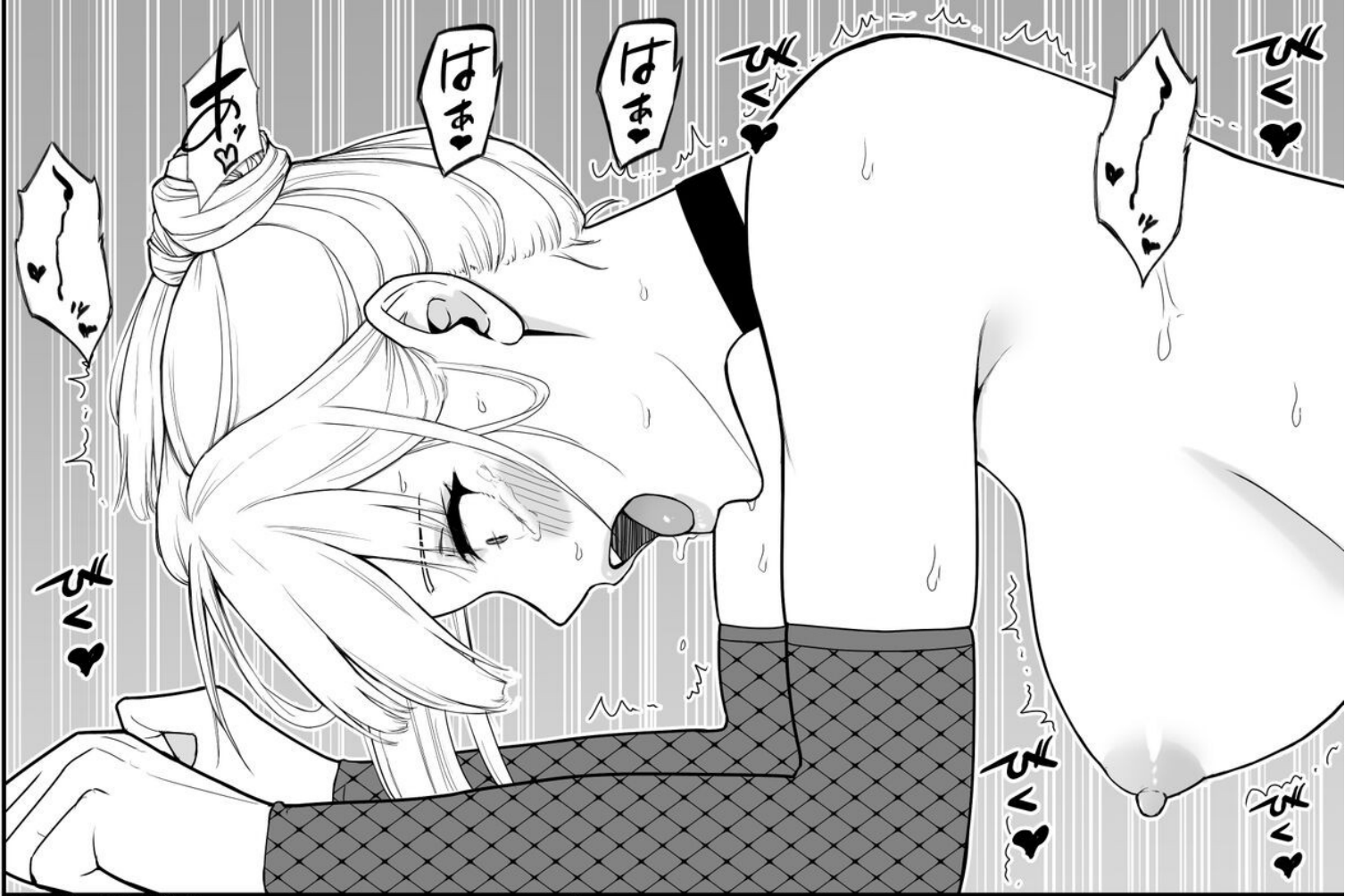
あゝ♡

イクイクイク!

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡



意識が奪われて…

完全にカラダの
制御ができなくなって



それに一瞬意識が
飛んだんじゃないかね？

激しくイってるねえ
すごい潮吹きだよ

これをこのまま
続けられたら…
マズイ！

さて
質問に戻ろうか

レイラちゃんは
なぜパイを
やっているの？

答えたくない……！
でもこれ以上は……！

理性を失って
醜態をさらす
くらいなら……
……でも……！

分かった！
言う！

言うから！

!!
ここは一旦答えて
体力の回復を
待つか……！

答えないんだねえ
じゃあ次は……

ドキッ



研究者だった父が
失踪して…

怪しい製薬会社と
接触していたから

それで父を探して…

ぐ♡ぐ♡

ぐ♡ぐ♡

も♡も♡



ほほう、
お父さんを
探しているんだね

健気だねえ
涙ぐましいねえ

それで沢山訓練して
財界の悪い連中に

恐れられるように
なったんだねえ

ん♡

は♡

も♡も♡

ぐ♡ぐ♡

ぐ♡ぐ♡

ん♡

ん♡



うは♪
ぷっくり乳首を
吸い上げる度に
良い反応するねえ

もしかして
お仕置きされて
悦んでるのかな？

さて次の質問だ

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

オナニーは
何回しているの？



な...!
そんなの...!

恥ずかしい
よねえ

こんなの
私みたいな
おじさんに
言いたくない
よねえ

わかる
わかるよ

で
どうなの？

何回？

ちゅっ♡...♡

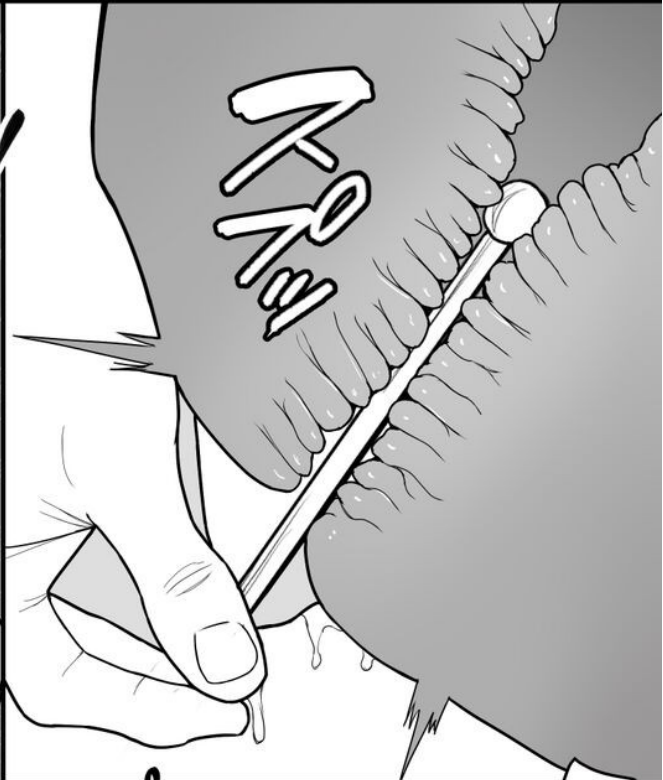
あぁっ♡

はぁっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡





答えをはぐらかした
お仕置きだよ

んんんん



やっ!

ダメッ!

待って!



私はね
「何回か」と
聞いたんだよ

やっ……!!

グイッ
キキ



こんなモノを
無理やり挿れられて!
頭がおかしくなる!

ああ!ダメ!
ナカが敏感に
なりすぎているのに

いやああっ……!

くっ……!
うおおお!

きつつきつ
じゃないか!

キキキキ……

くっ……!!
チンポに絡みついて
たまらん!

レイラちゃんのナカ
サイコーすぎる!

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

膣内が
敏感になりすぎて…

出し入れされる度に
膣内の至るところが
刺激されて
気持ち良すぎて

感度を上げられた部分が
擦れる度に体中に快感が
広がる…っ!

ゴ♡

ゴ♡

ゴ♡



ダメ...っ!
イ...イク!
いっっちゃう...っ!

口答えは
ダメだよお

あっ♡

ダメダメっ……！
いやあああっ……！

あ……っ……
ククク

キュウウウウ

ウッ

うおっ！
ナカがうねって！

あ……っ……

ククク

ククク

ニギハヤヒ

ニギハヤヒ

もうこれ
以上は！

は……っ……

本当かなあ？
さっきウソ
ついたよね

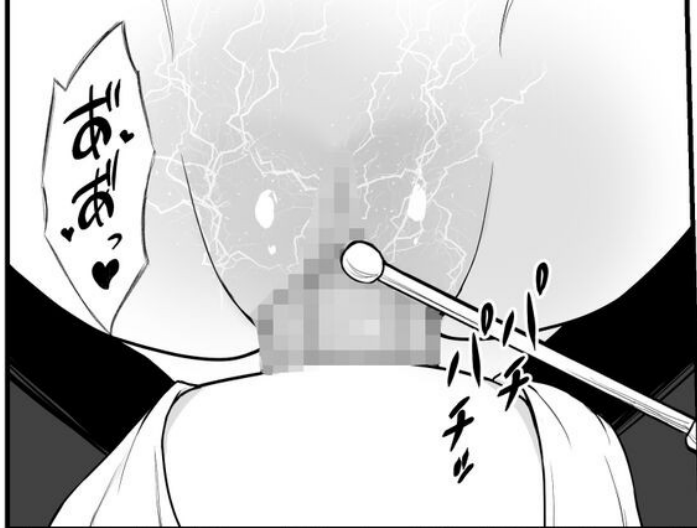
は……っ……

あ……っ……

週に1回！
1回だけ……

パチパチ
ビクッ







レイラちゃんに
たっぷり中出しして
お仕置きしてやろう！

待ってっ！

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

ナカには……！

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡



出すぞおっ！

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

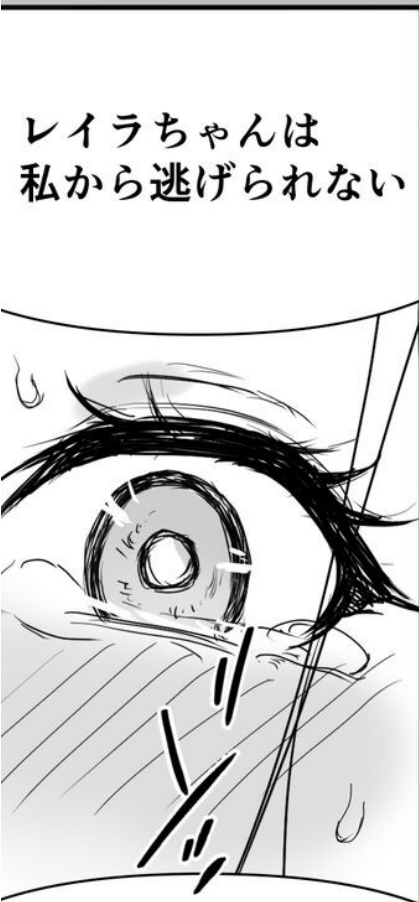
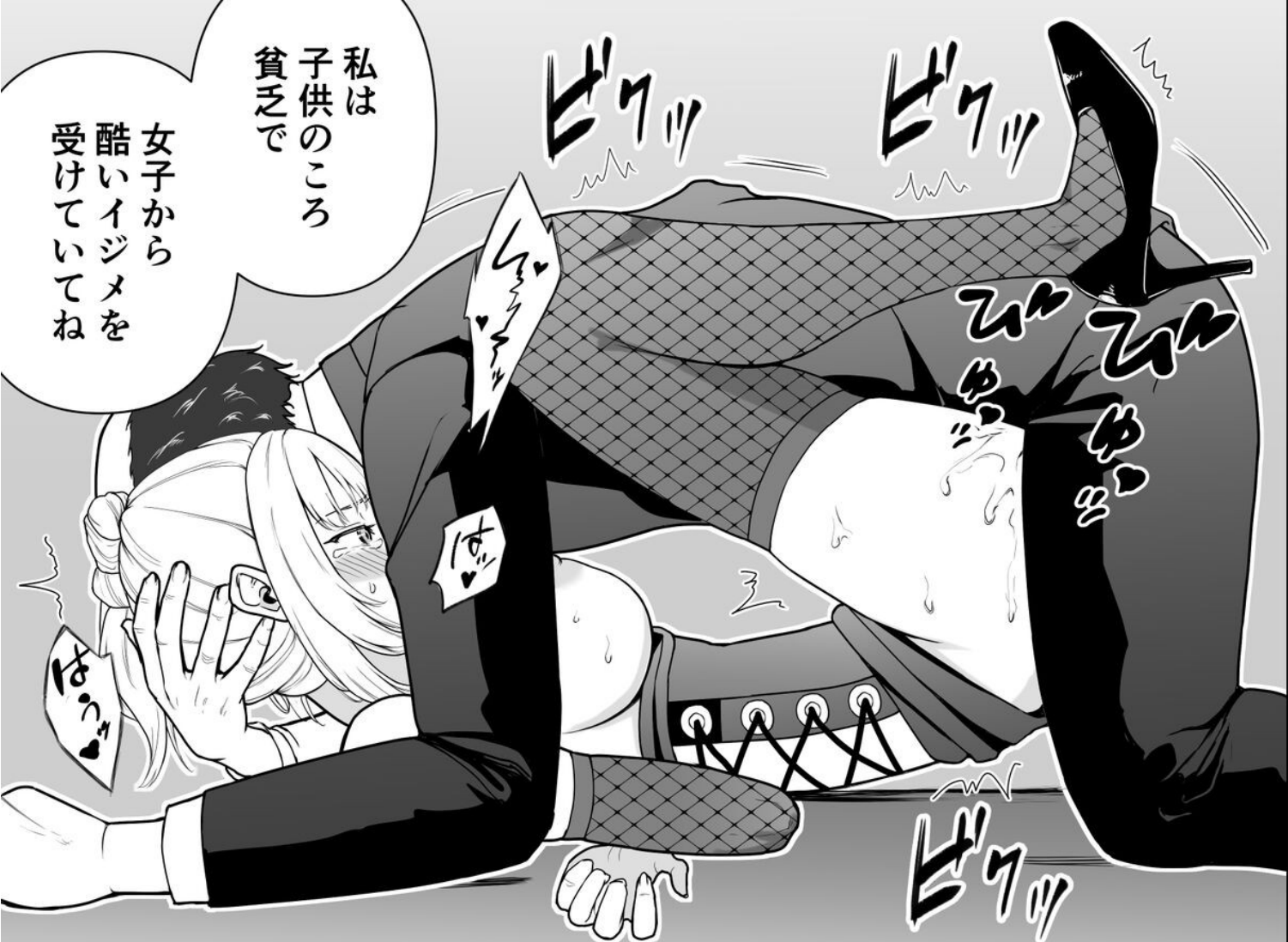
あ♡♡♡

ああああつ
イクイクイク！

あ♡♡♡

イクう……!





この密室でもっともって責め抜いて愉しませてもらうよ



特にレイラちゃん君みたいに世間から認められていて

正義の味方みたいになっっている女は無茶苦茶に汚したくなるのさ

だからこうして立場が逆転して

女を責めていると無性に興奮するんだ



な...!!
待って!

あ...あ...あ...♡

あ♡

あ♡

奥まで深く入って...
頭が痺れるような
快感に支配される...!

あ♡

ほん♡

ほん♡

ほん♡



.....っ!

あ♡

.....っ!
胸...です



カラダのどこを
弄られるのが
好きかな?

ほん♡

ほ♡

さて
続きを聞こう

ほ♡



クリイキとナカイキどっちが好きかな?

どうせ 答えたって...っ

また...っ するんでしょ!



クリトリス... です...!



口答えは ダメだよお



素直になんてきた
じゃないか!

好きな体位は?

……っ!

上に跨って
するのが…

はっ♡

…いいです!

ズクッ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

よしよし!
いい子だよ!

あとでたっぷり
してやろう!

ん♡

ん♡

ぐふうっ!!
レイラちゃんが
恥ずかしい質問に
答える度に
キツくなつて!

レイラちゃんの肉壁を
抉りまくっている
感触がたまらん!!

イ……っ！

おっ……っ

っ……っ

っ……っ

っ……っ

っ……っ

おっ……っ

おっ……っ

おっ……っ

おっ……っ





この女を知っているね？

拷問部屋に監禁して私の屈強な部下たちに尋問させているよ

レイラちゃんにウチの情報を漏らした人物だ

まさか…このタイミングで…ウソでしょ…!!



……っ
…分かった…
言うことを聞く…

それはレイラちゃんの
態度
次第かなあ

彼女に手を出さないで!

おお！
えっろ！

いいねえ！
レイラちゃん

とっても
似合っているよ！

これはレイラちゃんに
着せようと思って

私が直々に
お店に行って
買ってきたんだ

私の好きな
ブランドだね

私の愛人たちにも
この服を
着せているよ

……っ！

キスを
しなさい



ではこれからは
私のことを

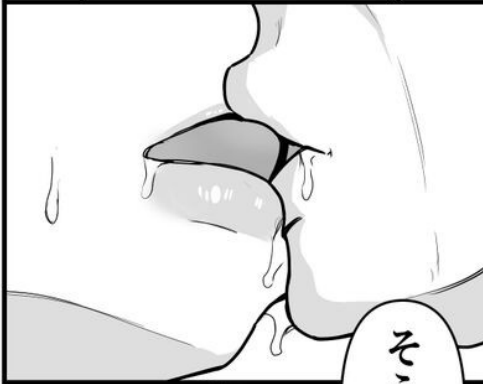
「権蔵さん」と
呼びなさい

……っ！

……分かりました

……権蔵さん

舌を出して



ちゃんと

そうそう



ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡



では
フェラを
してくれ



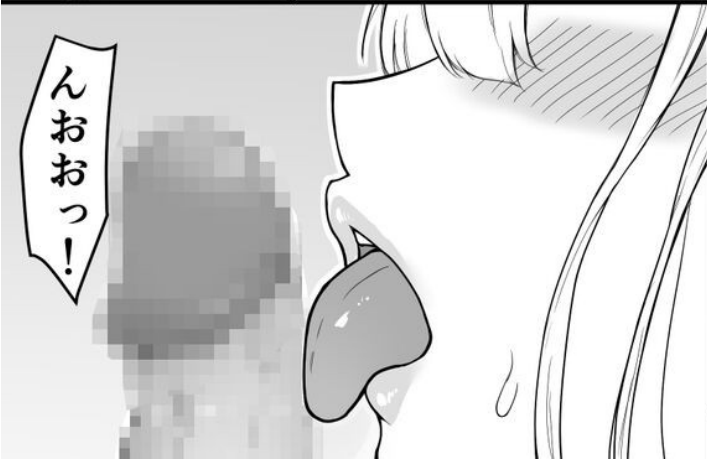
こんなのだ...

これを口で...



口でするんだよ

口でって...
うそでしょ...



んおおっ!



そして
舐めるんだ



亀頭に
キスして



境目を
しっかり
舐めて



ふおおお!
そうそう...!

舌のざらつきが
亀頭に効くわあ



そうそう
いいね!

口で唾えて
しごくんだ



ああ、いい!
いいよ!

唇にもっと
力を入れて!

チンポの上側に
沿うように
やってくれ!

ああ！
サイコーだ！
本当に初めて
なのか!?

今度はもっと
先っぽを
しごくんだ！

え…う…え…っ？
まさか口の中に！？
ウソ！？

!?

うおおっ！
出るよ！出るよ！
レイラちゃん！

そんなのイヤ！



イヤあ！



出てる！
口の中に！

かはっ！

ヒュルルル

けほっ！

ふうふう

そのまま
飲み込みなさい

……っ

ゴク……ン

口を開けて

は……

は……

よし！
ちゃんと
飲み込んだね

気持ち悪いっ……！！
気持ち悪いっ……！！
気持ち悪いっ……！！

さあ今度は
自分で挿れて
みなさい

きゃっ!

ふふふ…
ゆっくりで
いいからね

フッフッフッフ

どうだね？自分で挿れると
気持ちよさが違うだろ？

こんなの…
自分で腰を落として
挿れるなんて…

気持ちよく
なんか…
ない!

グッ

あぁっ♡

ビクッ

パチパチ

ビクッ

ちゃんと正直に
気持ちいいと
言いなさい

…気持ち…
いい…です

はぁ♡

あ…♡

は…♡

ハハ♡
ハハ♡

は♡
は♡

「権蔵さん」と
呼びながら
もっと大きな声で
言いなさい

は♡
は♡

権蔵さん…!!
気持ちいいです!

あ♡あ♡あ♡

ハハ♡
ハハ♡

ハハ♡
ハハ♡

ハハ♡
ハハ♡

あ♡

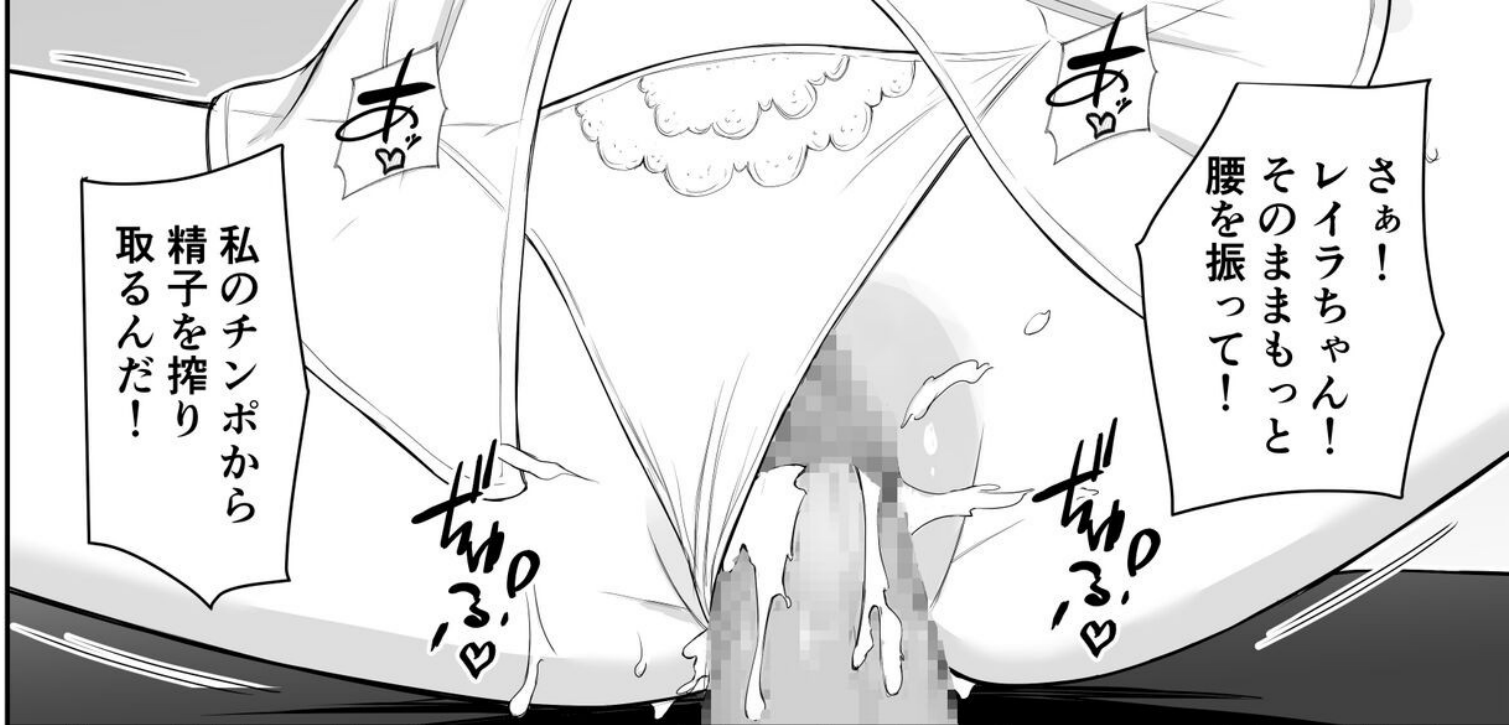
も♡
も♡

あああ…っ！
自分でこんな
恥ずかしいセリフを！

よりによって
こんな悪人何かに…！
それに自分で
言ったせいで…

意識が…
快感に持って
いかれる…！





今度はお尻を
突き出して

自分でお尻を
広げなさい

はぁー、

あゝ♡

はぁー、

こんな...
こんなこと...

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

ドロォ...

あゝ♡

うわぁ...!
どれがレイラちゃんの
えっちな汁か

グァッ

あゝ♡

私の精子か
わからないね



こうなったら
レイラちゃんも
愉しんじゃいなよ

ここは私以外
誰もいないん
だからさ

ふざけないで...

人質のためよ!

フッ
フッ

くっ
くっ



だめじゃ
ないか

おはっ

お...

ビク

ビク

そんな反抗的な
口をきいちゃ

ダメダメ！
これ！

これは私のチンポで
ガン突きして
お仕置きだな

一突きごとに
快感が
広がって…！

壊れちゃう！

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

お♡

お♡

あ♡





悔しい…
もうなす術もない

イ…イク…っ！



あ…っ！

あ…っ！

あーん！
あーん！
あーん！



ダメじゃないか

イクときはイクって言わないと



ダメだ！今一瞬意識が…



もうただ
ヤラれるだけ…

何度もイカされて
イキ狂わされる…!!

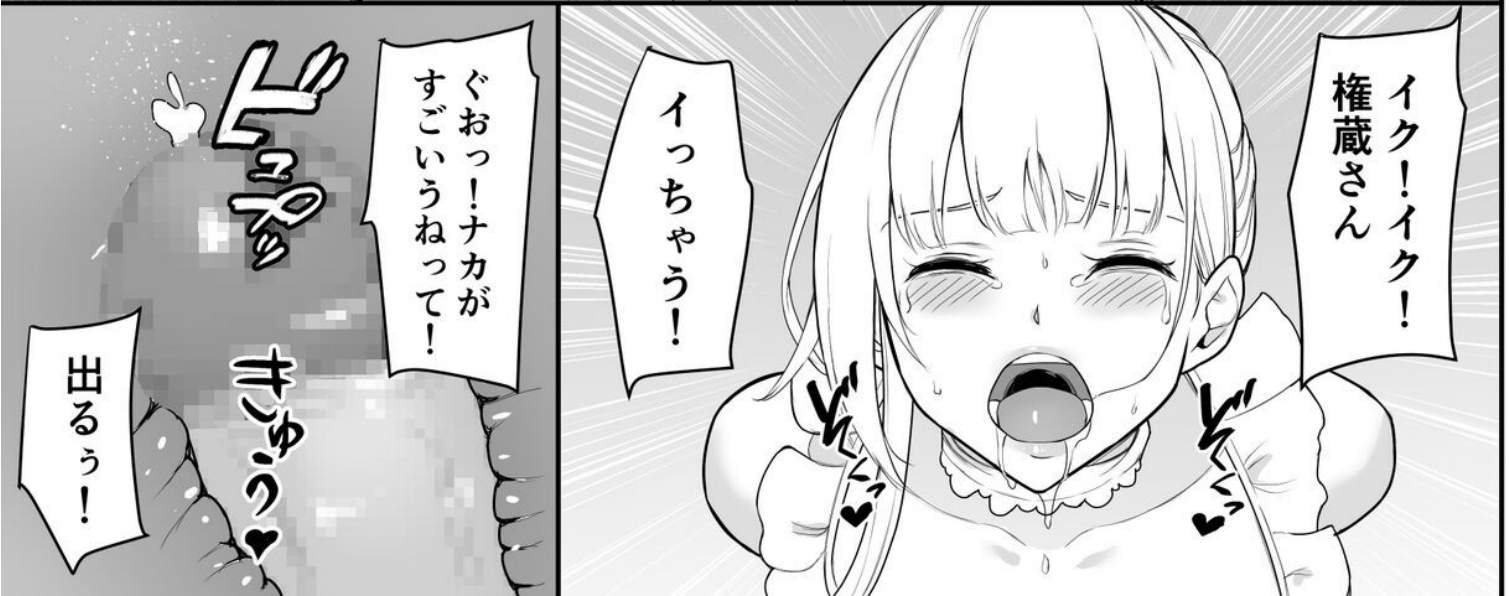


イク！イク！
権蔵さん

いっっちゃう！

ぐおっ！ナカが
すごいねって！

出るう！







うははは！
ずっと勃起したままで
興奮が全く収まらんわ

これは幸水で
作った
キャンディーだ
舌を絡めさせて
私と舐めなさい



ダメ！
これは！
この媚薬は…！

これで一緒に
もっと気持ちよく
なろう



口の中が豚木の舌に
触れる度に
ぞくぞくして…

それに体の内側から
快感が
こみあげてきて…

レイラちゃんが
好きな騎乗位だよ

さあ…自分で
挿れるんだ



うう…

出っ張った
ところが
引っかかって

まだ
入る…

まだ…

ああ…

全部
入った…



レイラちゃん
ゲームをしようか

先に私をイカせたら
レイラちゃんの勝ち

レイラちゃんが
先にイったら
レイラちゃんの負け

人質は私の部下と
お愉しみタイムだ

なっ…!!
そんなの…!!

どうしたかね?
んん?

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

くっ…
ここは従うしか…

ん♡

ん♡

くおっ…!!
あのレイラちゃんが
私をイカせるために
自ら腰を振って!

絶対にイクわけ
にはいかない
人質のために…
絶対に…!!

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

私はキスしながら
されるのに弱くてねえ

はっ♡

もしかしたら
レイラちゃんが
勝てる確率が

上がるかも
しれないよ？

あっ♡

おっ♡

はっ♡

はっ♡

こんなやつに
またキスを
するなんて…

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

でも今は
そんなこと
言ってもらえない

絶対にこいつを
先にイカせ
ないと…
人質が…

いいよ
レイラちゃん
気持ちいい

せりあがって
きたよ
あと少しだ

あ...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

早く...
早くこいつを
イカせて...

私ももう...
限界...
快感が脳を
直撃して...

ん...

ん...

ん...

ん...

もっと膣を
締め付けたら
イキそうだよ

ちゅっ...
ちゅっ...
ちゅっ...

ズン

ズン

ズン

くおっ...!!
いいね! 締まるね!

あ♡

あ♡

早く...
早く...

ん♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡



あ♡

は♡

まだ...
まだなの?



あと少しのところまで
とどまっていたものが
一気に…

ヒィ♡ヒィ♡

ちゅ♡ちゅ♡

あ…♡

ダメ！ダメ！
やめて…！！

ヒィ♡

ちゅ♡ちゅ♡

ヒィ♡ヒィ♡

ヒィ♡



イクっ…！！

あ…♡

ヒィ♡ヒィ♡



いつっちゃう！

あ…♡

もう…
ガマン
できない！

あ…♡



ならまずは
自分で腰を振って
私をイカせなさい

人質は…
人質だけは
助けなきや…

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

なのに…私は
なんでこんな
感じて…

出る！
レイラちゃんに
イカされる！

またイク！

あ♡

あ♡







ふふふ…
さっき何です
と言ったね

この幸水
キャンディーを
自分でナカに
入れてもらおうか

は…

は…

は…

もうすでにカラダは
快樂でバカに
なっているだろうが

さらに幸水を
ナカに入れたら
どうなっちゃうかな？



もうやるしか…
私に逃げ場はない…

…っ！

は…

は…



ちびっ

キーン

キーン

ギク



自分で
脚を開いて

アソコを
広げなさい

あうっ…♡

ズグッ



愛液が溢れてくる…

疼いて…
指が触れるだけで…

あうっ

あうっ

ズグッ

ズグッ

アソコ…

おねだりの
仕方はわかるね？



権蔵さん
挿れて...
くだ...さい...

.....
っ！

は...♡

は...♡

は...♡

う...♡
あぐ...♡

セキッ

セキッ

は...♡

は...♡

いいだろう

×リ
×リ...♡





あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

あっ♡

ああっ…!!
レイラちゃんの
ナカが幸水の影響で
火照りまくって!

トロトロの愛液が
絡みついて
最高だよ!

おっ♡

おっ♡



あっ♡

イク!

あっ♡

あっ♡

あっ♡



あっ♡

あっ♡

あっ♡

イク度に
ナカがうねって
まとわりついて！

どんどん
良くなって
いくよ！

はっ♡

あっ♡

あっ♡

ああっ…！
あんな恥ずかしい
ことまで
言わされて…

カラダは
もう限界で…



はっ♡
はっ♡

こんなやつに…
こんなやつに…

レイラちゃん
とある研究所に
潜入して

極秘開発中の
製品を盗んで
きなさい



んっ♡
んっ♡



あっ♡

あっ♡

そんなの
できるわけ…っ！

はっ♡
はっ♡



ナカに
出してっ……!!

……くださる……っ!!

んぐ

は♡

は♡



はははっ!
良いだろう!
望み通り
ナカ出しだ!

こんなの…
望んでなんか
いない…!!

こんな悪党に…
こんな悪党に…

は♡

は♡

は♡

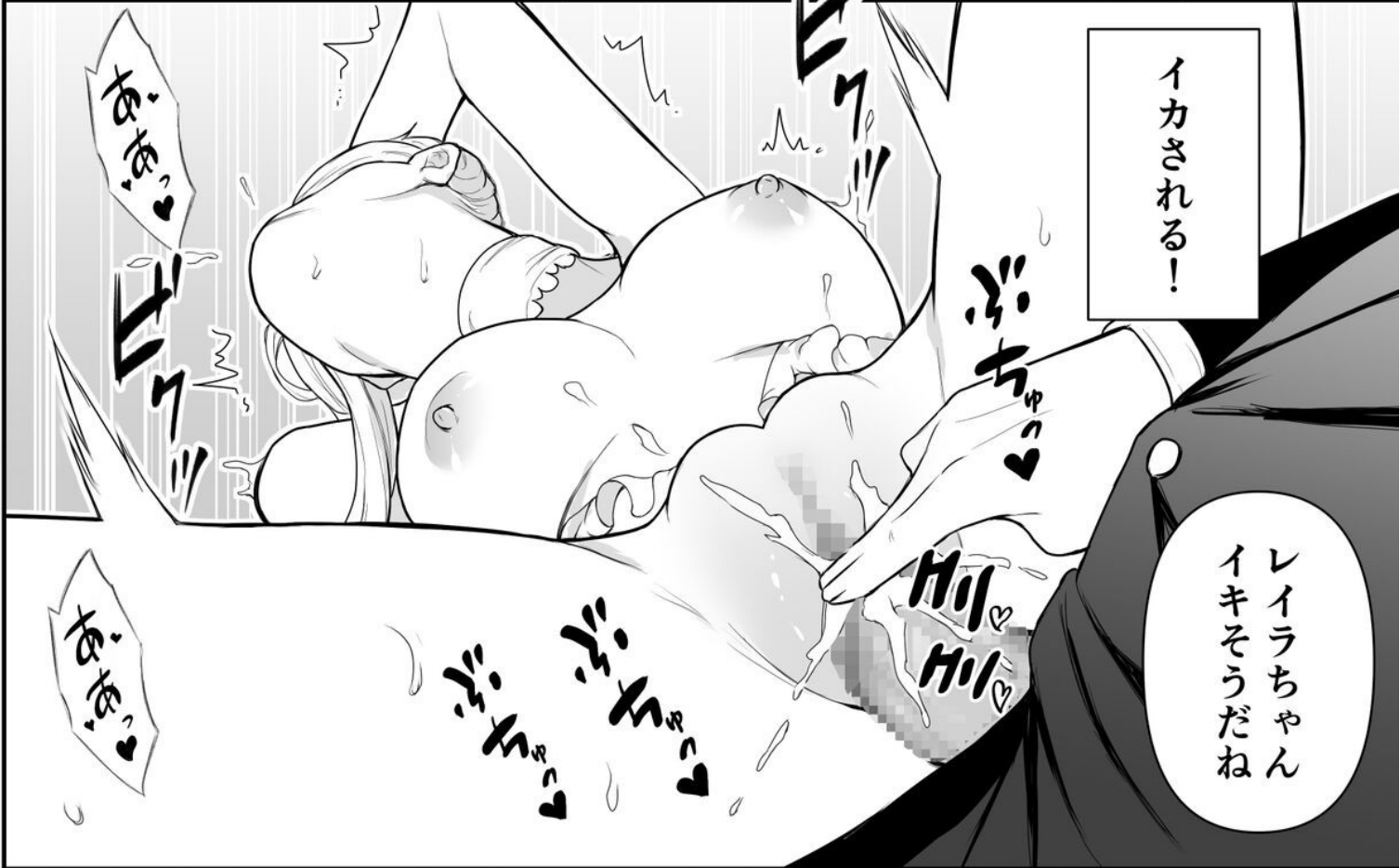
は♡

は♡

は♡

は♡

は♡





アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...

アッ...



いやあ!
膣が痙攣して...

奥まで
出すぞー!!



まるでこいつの精液を
搾り取るように動いて...



快感に抗えない
このカラダも…

悔しい…
何もできない
自分も…

ま…っ
待って…っ!



実はあの人は
私の部下なんだよ



レイラちゃん
いいことを
教えてあげよう



は…？
え…！…？

どういふこと！…？

彼女はグル
だったんだよ

人質だというのは
ウソだ



な…っ！そんな…
ああっ！
頭が混乱して…

レイラちゃんに
偽情報を
掴ませたのは
彼女だ

わからない…
思考が…
できない…

彼女のせいで
レイラちゃんは
罠にかかって
捕まったんだよ

あ♡

ああ…
なんてこと…



私を尻に嵌めた
本人のために私は…

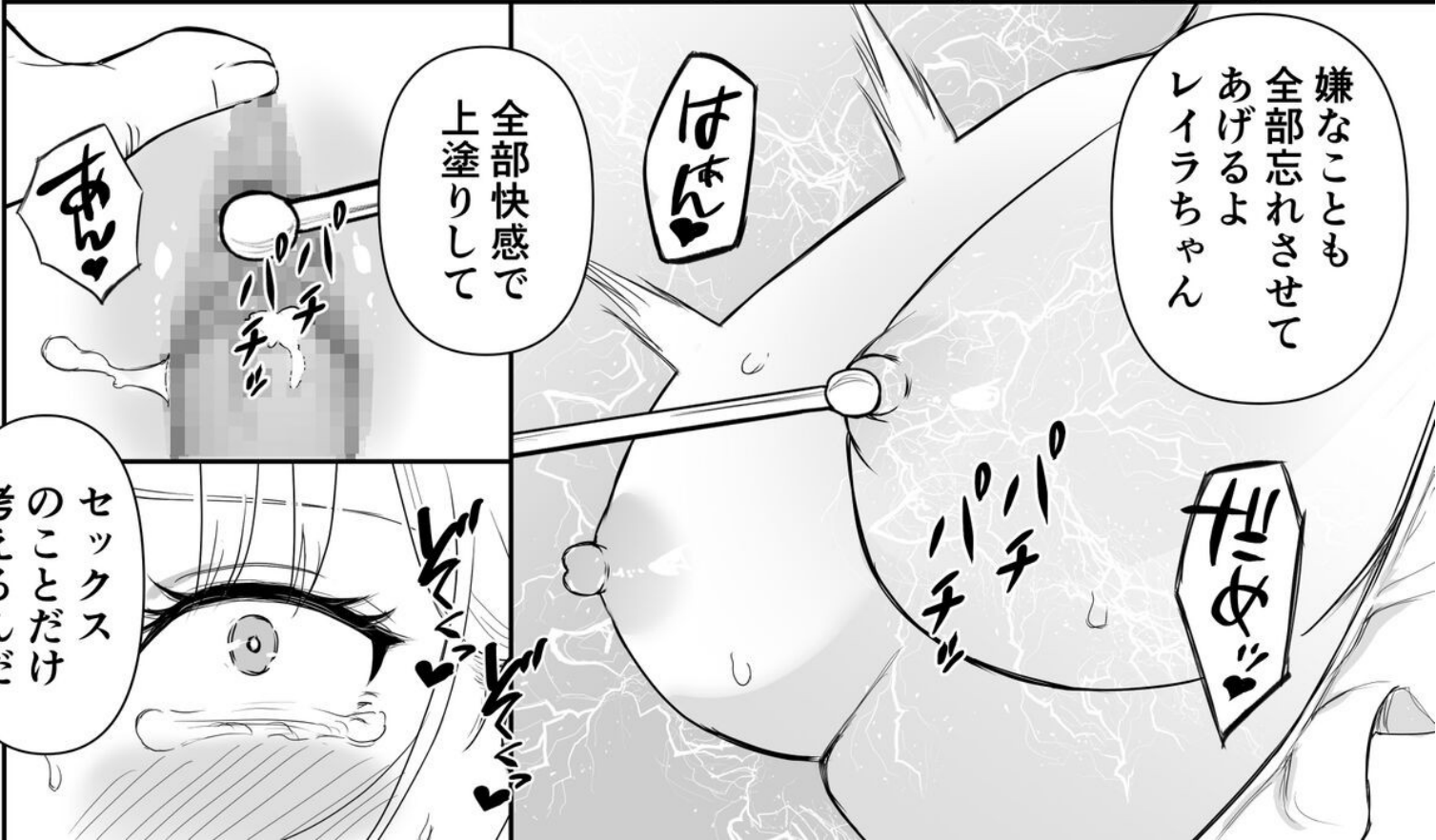
こいつの言いなりに
なってるんなら
恥ずかしいことを
させられて…



もうこうなったら
快樂に身を
委ねちゃいなよ

何もかも
忘れてさ

はっ
はっ
はっ

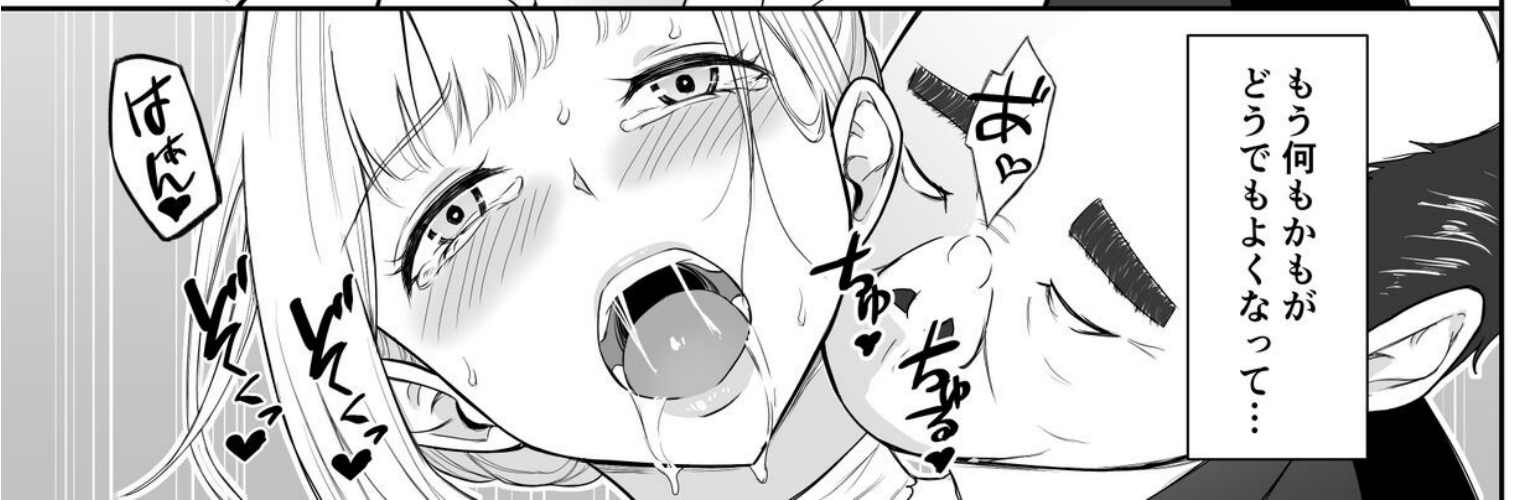


全身が感じすぎて…
何も考えられない…

体中が
もつとめちやくちやに
されたい衝動で
爆発しそうで…



もう何もかもが
どうでもよくなって…

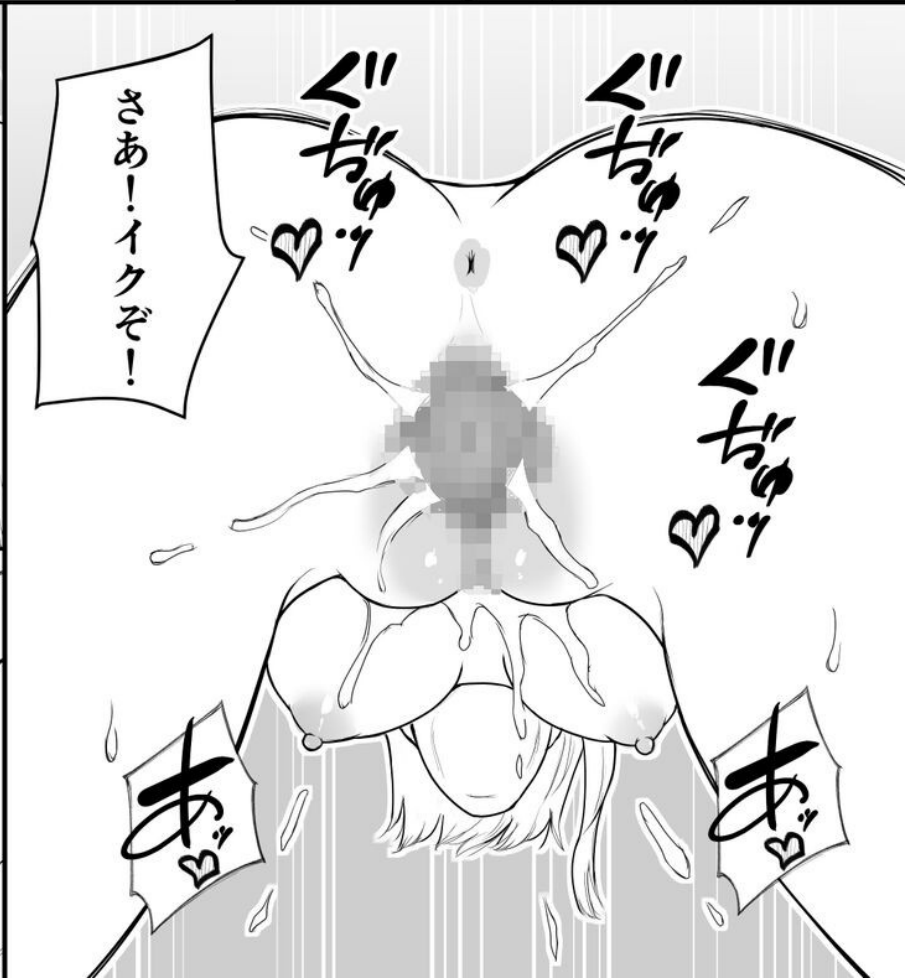




ああ…っ！
大きいのがくる！



イクイクイク！



さあーイクぞ！







あの高坂レイラを
こんな
めちやくちやに
できるなんて

本当に
興奮したよ

もっともっと
これからも
愉しもうねえ



霧島みずき クリムゾン先生のアシスタント
みず姉の愛称で呼ばれる彼女には
本来のマンガ家アシスタント業務とは違った
ウラ^ミの仕事があった

マンガ制作の資料撮影

「霧島さん さあ今日もはじめましょうか…ね」

「^ミのゆらぎを持つクリムゾン先生の声
その癒しの声とこれから行われる^ミ取材^ミの
内容とのギャップに
みず姉のカラダはぞくつと、震える

自らの作品において、女体描写のリアルさを
追求する先生は 取材に一切の妥協は無い

先生がナメクジほどの大きさの軟体生物を
水槽へ入れると

それは水分を吸収して、赤く変色し
ぶくぶくと肥大化していく

体の表面へ縦に亀裂が入り
がばあつと左右に開く

獲物を捕食するための口なのだろう

口の中から にゆるにゆると無数に触手が生え
表面には粘液が、じわりと浮き上がってくる

目の前のグロテスクな光景に
青ざめているみず姉へ
先生がカメラを向ける

「あ…あの…先生…これは？」
みず姉は震える声を振り絞りだすが
先生は何も答えない

「先生…説明…」
そう言いかけた途端、触手がみず姉の手足を
グイッと掴み口の上に仰向けに拘束する

「せ…先生…っ」
みず姉が悲鳴を上げた途端
それをさえぎるように
みず姉の口を触手がふさぐ

ふいの喉奥への刺激に嗚咽がでそうになるが
それすらも押し込めるように
どろっとした液体が注ぎ込まれ
あつという間に食道を通って
胃へ侵食していく

胃の中が ぽつと熱を帯びると
頬は紅潮し 乱れた吐息が漏れ
切なそうに腰を震わせる

触手は器用に
服を捲し上げると
ぷっくりと膨れ上がった
乳首を丹念にしごいていく

乳首をひねる度に漏れる
甘い嬌声



はち切れそうになった陰核を
触手が包み込むように
刺激していく

ものの数十秒ごとに
甘美な電流が脳髓から
足のつま先までぴりりと流れ
腰が大きく痙攣する





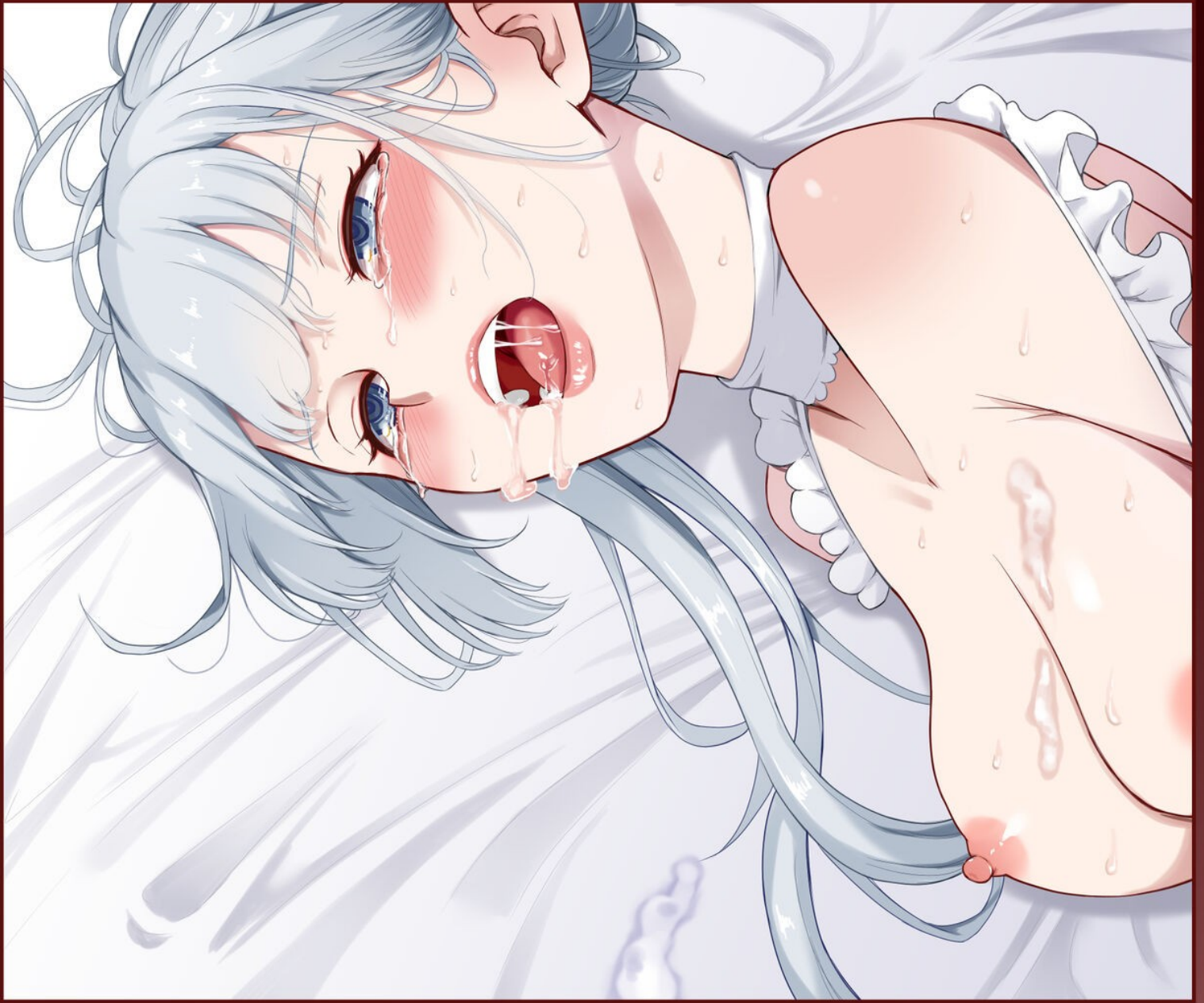




Introduction

クリムゾン先生とこのバーチャル漫画家アシスタントギャル、みず姉こと霧島みずきです♡ YouTube登録者数3万人突破!! ギャルコラボ100人企画中! ギャルちゃん求む🌸🌈 お問い合わせやコラボ依頼気軽にDM✉️下さい!! #みずきのアトリエ #生みずき





あとがき



こんにちは、作者の藤鉄はるよ(ふじかね はるよ)です。

レイラちゃんへのえっちな尋問と理不尽なご奉仕楽しんでいただけただけでしょうか？

前作から1年ほど時間が空いてしまいましたが、プロットを書いていたら色々レイラちゃんを追いつめるネタを盛り込んでいきたくなって…

60～80ページくらいにしたかったのですが気づけばまた100ページ越えてしまいました…

次回作の案は2つほどぼんやりと考えているのですが、まだまだレイラちゃんのお受難は続いていきますのでぜひお楽しみにしていただけると嬉しいです。

今作を発表するまで、沢山のRT・いいね・コメントありがとうございました！本当にいつも励みになり、日々制作する(レイラちゃんを追いつめる)モチベーションになっています。これからも応援していただけると嬉しいです。



藤鉄はるよ
@HaruyoFujikane

2024.7 はるよ





